

読者の皆様との交流頁

この頁を読者の皆様とATACとの相互交流に使っています。

読者の 一言

お蔭様で創業100年になりました

弊社は御蔭様で2005年度で創業100年になりましたが、この長きを守ってこられたのは常に新しい技術の探索とその醸成また市場ニーズにマッチした技術開発を費してきた結果だと考えるところです。

40～50年前には中小のガラスメーカーは作れば売れるというような活況を呈し、大阪で中小のガラス会社が数百家あったようですが、大手ガラスメーカーが外国から大量生産方式のガラス瓶成形機やガラス管、板ガラス成形装置などを導入して、安くて、安定した品質のガラス製品を市場に出すことでこれまで人工吹製による生産をしてきた中小メーカーは追従できなくなり、残念なことですが多くは店仕舞いすることになり現在では大阪でのガラスメーカーは数十社になっています。

幸いにも弊社はプレス成形法による一体型レンズアレイ、非球面レンズやガラス素材として熱線吸収ガラス、紫外線シャープカットガラス等の開発に多くの人と時間と費用をかけてことで事業を続けてこられましたし、現在どの製品も50%以上の市場占有率を保有しております。

その理由を顧みますと、大きな要素として歴代の社長が人材育成と新製品開発に資金を費やして来たことが挙げられるかと思えます。その一例として、元通産省工業技術院

大阪工業技術試験所4部

(大工試、現、独立行政法人産業総合技術研究所関西センター)に40年前から途切れなく社員を派遣してガラスの基礎勉強から新技術創生の種を指導して頂いたことは弊社にとって大きな財産となっています。また、25年ほどまえからOSTEC主催の異業種交流グループMATE研究会に参加させていただいたことや、ATACの御指導から仕事に対する真摯な取り組み姿勢をみせて頂き「いのなかのかわず」状態から脱皮できたことも幸いであったと認識しています。

最後に今後とも弊社は良き人材の育成と共に良き外部指導者の御支援が得られるような環境作りを重要視して、一つ一つの製品市場は小さくてもそれぞれ世界で一番の製品メーカーと認められることを励みにして会社の存続と社会への貢献を果たして行く所存で御座います。

(五鈴精工硝子株式会社 常務取締役 栄西俊彦)



企業

PR コラム

「界面創造」これが 私たちの仕事です

代表取締役社長 前田 和夫

弊社は、機械 (Machinery)、電気 (Electronics)、化学 (Chemistry) の技術を融合した研究開発型企業として、日本単体従業員約1/3 (約45名) が研究に携わっています。昭和44年の設立以来一貫して、電子基板製造用薬品の開発・製造・販売を通じ、私たちの生活を豊かにするエレクトロニクス機器の発展に努めています。



エレクトロニクス機器は、多くの構成要素 (部品) からできています。それらの部品と部品の間には、製造上の色々な問題が存在しています。「界面」とは、ある物質と別の物質とが接する境界のこと。この界面をどう作る、つまり創造していくかによって、エレクトロニクス機器の性能は大きく異なってしまいます。その界面創造は、極めて高度な技術が求められています。エレクトロニクス機器の重要な部品の1つである電子基板は、この界面を創造していくことが常に技術革新の大きなテーマとなってきました。

電子基板上に精密な回路を作る技術は、一昔前の半導体のクラスに近づいてきています。

この、電子基板を形成するための様々な界面処理技術

を事業の核としてきたメック。そのテクノロジーは、エレクトロニクス機器の進展とともに「界面創造」というテーマが、今後増々重要度を高めていくことでしょう。私たちは薬品を製造販売していますが、心は、「薬品」ではなく、「メックの薬品を使って表現される各種、界面の機能」を販売していると考えています。



▲鋼表面処理剤で処理した鋼表面写真

社訓の「仕事を楽しむ」を合言葉に、これからも界面創造にチャレンジを続けていきます。

メック株式会社

〒660-0881
兵庫県尼崎市昭和通3丁目95番地
アマックスビル 8F
TEL: 06-6414-3451 (代)
FAX: 06-6414-3455
E-MAIL info@mec-co.com
URL <http://www.mec-co.com/jp/>



▲研究所外観写真

ATACニュース第15号に関するご意見、および今後のご要望をどしどしATAC事務局までご連絡ください。



ATAC事務局 担当/宮上・小山

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4
(財)大阪科学技術センター 技術・情報振興部
TEL06-6443-5323 FAX06-6443-5319
e-mail: atac@ostec.or.jp

URL <http://www.atac.ne.jp>

ATACホームページもご覧下さい